

新規名簿掲載希望者向け

TD講習

競技運営委員会

本講習の目的

- 対象：TD名簿への新規掲載を希望する方
- 目的：TDの役割や業務といった基本知識を身につける

第3章 競技運営規程 テクニカルデレゲート制度規程

第8条 テクニカルデレゲートの育成について

TDの育成にあたっては、原則として毎年1回TD講習会を行う

資格要件、申請の流れ

新たにTD名簿への掲載を希望される方は、以下の全てが必須となります。

1. 審判員資格の保有：

- 本部公認審判員又はISSF審判員であること

2. 出役実績：

- G1、G2以上の競技会に、競技役員として過去5年以内に実際に出役した実績があること。
- 又は過去5年以内に国際大会に出役経験があること。

3. 本講習の受講：

- TD制度や役割、業務を理解し、基礎知識を習得する。

4. 申請フォームの登録：

- 別途指定する期限までに申請フォームに登録する。
- 新規掲載希望者は、フォーム内の試験に合格することが、TDとして名簿に記載されるための必須要件。

本講習の流れ

1. TD制度の目的と定義
2. 競技会での役割分担
3. TDの役割
4. TDの業務
5. 今後の流れ

1. TD制度の目的と定義

TD制度導入の目的

- 競技会の開催にあたっては、速やかで正確な運営と遂行が不可欠です。
- このためには、主催者（日ヲ）と主管者（地元競技団体）は、共同して周回の準備にあたらなければなりません。
- 日ヲは、公認審判員の中から、優れた競技会運営能力を持つ者をTDとして育成し、競技運営レベルの向上を図ります。

TDの定義

TD（テクニカルデレゲート）とは

- TDは、競技会における技術面での最高責任者としての役割を担います。
- 公正で円滑な競技運営を実現するために配置される役割です。
- 公認審判員の中から、優れた競技会運営能力を持つ者として育成され、競技会に配置される技術最高責任者です。

2. 競技会での役割分担

TDの役割、の前に...

競技役員長、 Jury、 TDの役割の違いを説明できますか？

競技役員の上司は？



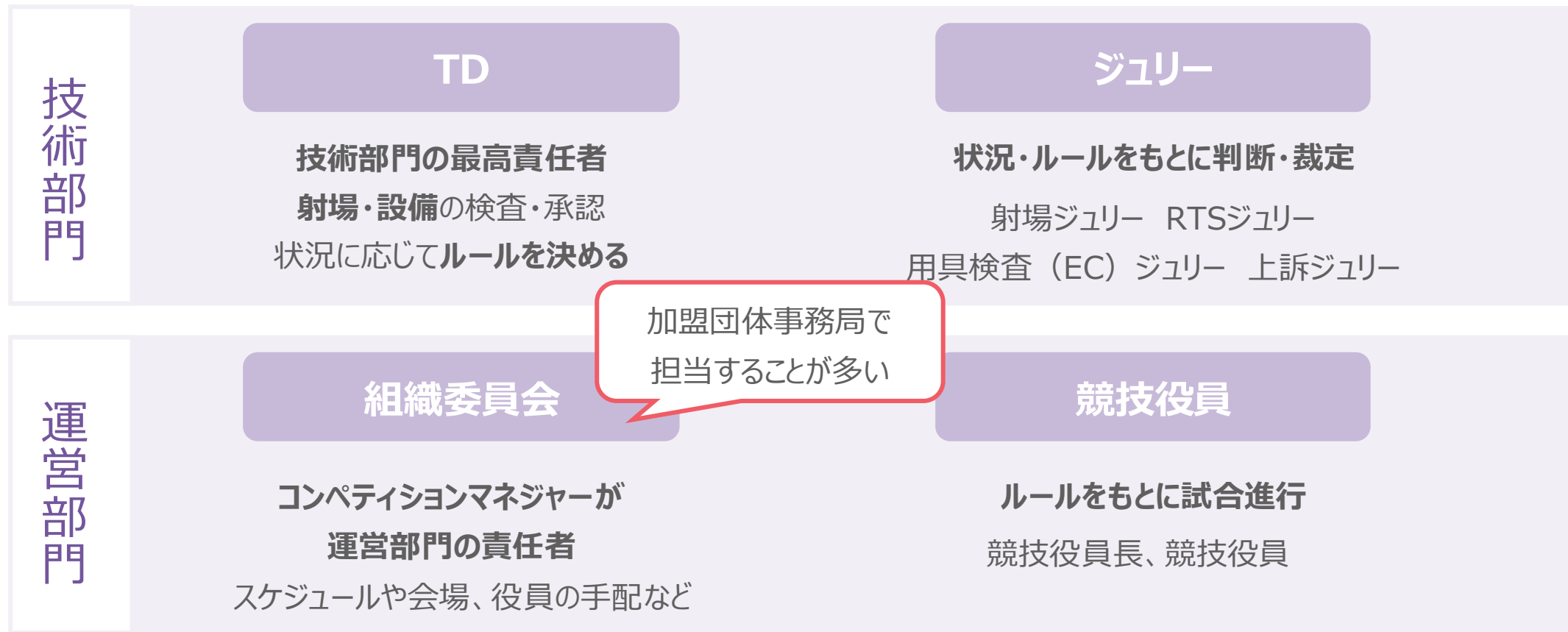
Juryが色々決める？

TDは何をしてる？

組織委員会って何？

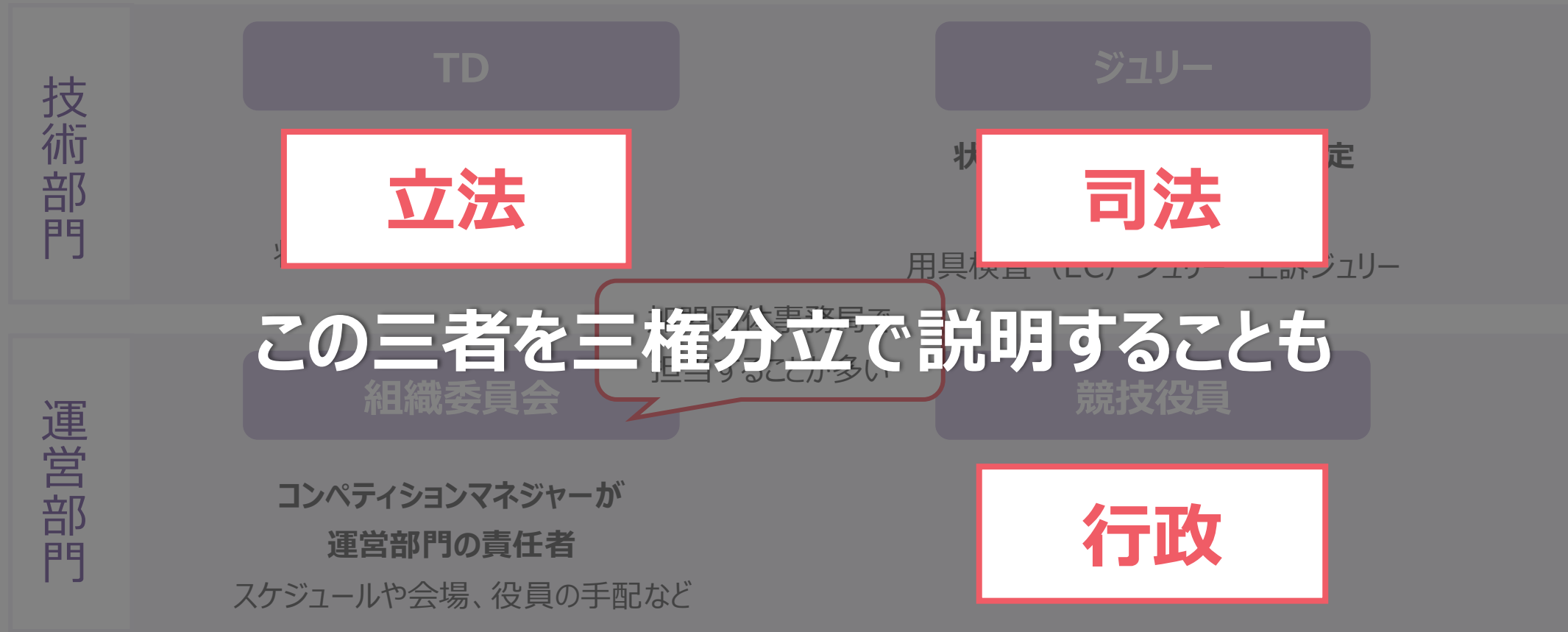
「技術」と「運営」

技術部門、運営部門に分かれる



「技術」と「運営」

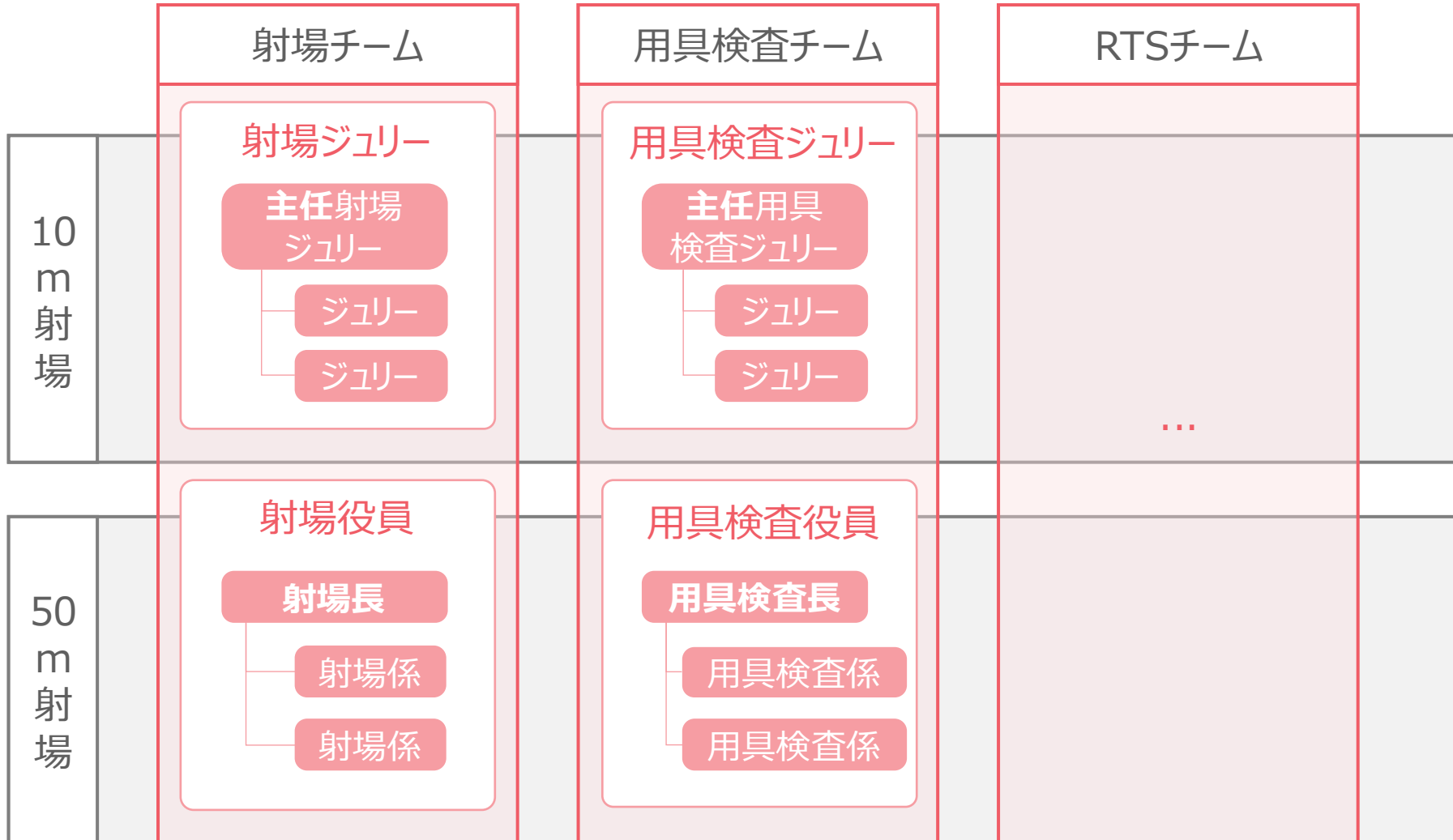
技術部門、運営部門に分かれる



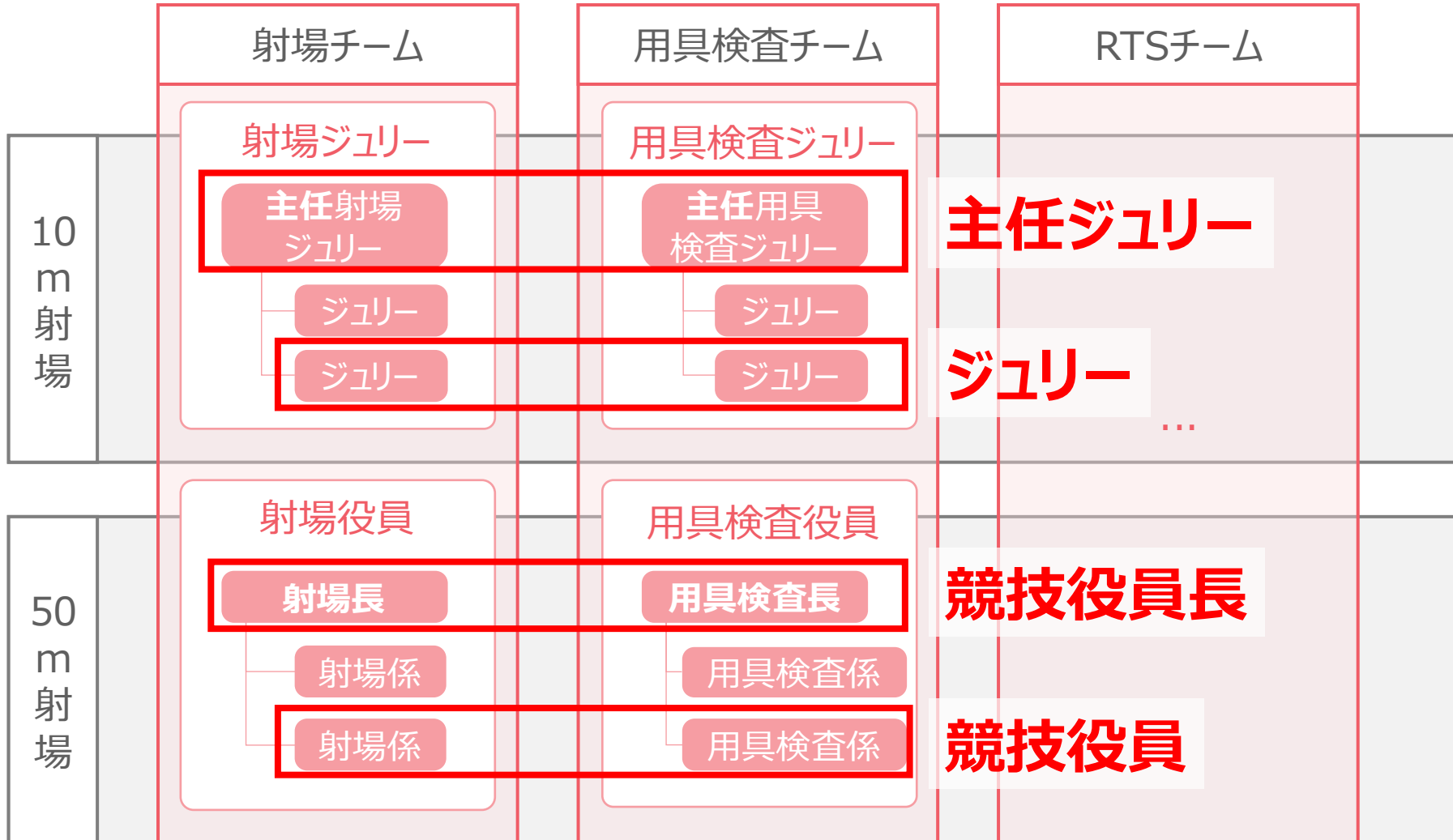
ジュリーと競技役員：競技会における役割分担

		射場チーム	用具検査チーム	RTSチーム		
10 m 射場						
50 m 射場						

ジュリーと競技役員：競技会における役割分担



ジュリーと競技役員：競技会における役割分担



役員配置表から見ると各役割

2023全日本選手権@栃木 役員配置表 (G1) ※一部名前を差し替えています

組織委員会 (競技会運営役員) 敬称省略

役職	必要資格	人数	
大会会長	主催者代表		組織委員会 郎
コンペティションマネージャー (競技会運営責任者)		1名	三木容子
チーフレンジオフィサー (射場長)	本部公認		50m 杉崎礼子 日中辰美
チーフRTSオフィサー (RTS長)	本部公認	1名	粟生由紀
チーフECオフィサー (用具検査長)	本部公認	1名	山下せろな
レンジオフィサー (競技役員)	公認審判員が望ましい	各射撃場10射座につき1名以上配置	江澤誠 永井良明
RTSオフィサー (RTS役員)	公認審判員	各射撃場1名以上	50m 谷川諒 10m 深澤佑樹
ECオフィサー (用具検査役員)	公認審判員	6名以上	小野広人 江頭龍土郎 渡辺奏乃音 江澤誠 永井良明 山下せろな
ESTオフィサー	公認審判員	各射撃場1名	50m 谷川諒 10m 深澤佑樹

TD及びジュリー (競技会技術役員)

★ = 主任ジュリー

名称	必要資格	人数	
テクニカルデレгат (競技会技術責任者)	TD名簿掲載者		TD
ジュリーオブアピール (上訴ジュリー)	本部公認		ジュリー
ライフルジュリー	本部公認	3名以上	溝部政司 田中僚一郎 佐橋朋木★
ピストルジュリー	本部公認	3名以上	溝部政司 田中僚一郎 佐橋朋木★
RTSジュリー	本部公認	3名以上	溝部政司★ 田中僚一郎 佐橋朋木
ECジュリー (用具検査ジュリー)	本部公認	2名以上	溝部政司 田中僚一郎★ 佐橋朋木

技術部門

運営部門

3. TDの役割

日ラTD規程

第3章 競技運営規程 テクニカルデレゲート制度規程

第3条 テクニカルデレゲートについて

…地元の**組織委員会代表、競技委員長**ほかと**緊密な打ち合せと現地調査**を行い、**遅滞無く競技運営**ができるように指導、調整する役割を負う。

第4条 テクニカルデレゲートの業務について

TDは、当該競技会の技術最高責任者として、**競技会における技術面の一切の権限**を持ち、 Jury 団、ならびに競技役員と緊密に連絡を取って全ての判断を行い、その裁定はその競技会における最終判断とする。

また、**競技会の運営に関する問題点を見出したときには、その改善を図るために、日ラの競技運営委員会に対する意見答申を行う義務**を持つ。

ISSFルール

6.4.1.9 テクニカルデレゲートは**射場およびその他の設備がISSFルールに合致していることを確認する検査に責任を負い**

6.4.1.10 テクニカルデレゲートは、射距離と標的の規格を除き、**ISSFの主旨と精神に反するものでなければ若干の規格変更を承認してもよい。**

6.5(c) テクニカルデレゲートまたは**主任用具検査ジュリーは競技会に先立ってすべてのゲージおよび測定器具を検査し承認しなければならない。**

6.6.1.2 ISSF事務局、組織委員会およびその大会の**テクニカルデレゲートは各選手権大会の詳細な公式スケジュールを準備しなければならない。**

6.14.9.5 世界記録が生まれた場合、テクニカルデレゲートによって**世界記録の確認手順（GR3.12.3.6、様式R）の報告が作成され、ISSF本部に送られなければならない。**

...他色々

TDの役割

- **技術面**の代表、大会の**品質管理**の責任を負う
 - 技術面は Jury と、運営面は組織委員会、競技役員と密に連携を取る。
 - 射場や設備（測定器具、標的、射座...）、スケジュール、各種報告（Juryからの報告、TD報告、日本記録報告）の責任者。
- 競技運営に関して、日々に**改善提案**を行う**義務**
 - 各種報告を通じて今後の競技運営をより良くする責務がある。

4. TDの業務

TDの業務とは？

第3章 競技運営規程 テクニカルデレゲート制度規程

第4条 テクニカルデレゲートの業務について

TDは、当該競技会の技術最高責任者として、競技会における技術面の一切の権限を持ち、 Jury 団、ならびに競技役員と緊密に連絡を取って全ての判断を行い、その裁定はその競技会における最終判断とする。

また、競技会の運営に関する問題点を見出したときには、その改善を図るために、日ラの競技運営委員会に対する意見答申を行う義務を持つ。

主たる業務は、次のとおりである。

- ① 組織委員会のプラン、準備、運営手順、射場等に関する助言と助力
- ② 準備、射場等が選手権として受け入れられるかどうか検査
- ③ 競技会が日ラ競技規則に沿って行われているかどうか Jury と協力して確認
- ④ 競技会が ISSF 規則通りに行われているかどうか Jury と協力して確認
- ⑤ アンチドーピング規程にのっとり実施されていることを確認
- ⑥ 事務局への報告（記録、試合運営等）

競技会に出役した審判員の評価を行い「TD 審判評価表」により日ラ競技運営委員会宛てに報告

TDの業務概要

フェーズ	主たる業務	第4条該当箇所
大会前準備	運営チームや、大会準備・計画、運営手順、射場等の設備等、運営面全般について組織委員会にアドバイス・調整を行う。 定められた点検項目に沿ったチェックを行い、ルール不適合がないことを確認し、競技運営委員会に連絡し承認を得る。	①、②
開催期間中	競技規則やスケジュール通りに運営されているか関係各所と協力して確認する。 (例：競技規則はジュリーと連携する)	③、④、⑤
終了後	日ラ宛に報告レポート、日本記録、TD審判評価表を報告する。	⑥

TDの業務

大会前準備

開催準備の業務

ポイント：組織委員会と連携しながら確認、承認、調整を行う

- 組織委員会が取りまとめ・作成をしているものもあるが、最終的な承認・責任者はTD。
- TDとして品質担保のために事前に連携・確認が必須。
- 適宜組織委員会と連携して準備を進める。

No.	開催準備のTODO
1	要項/公式スケジュールのレビュー、決定
2	役員配置の確認
3	その他組織委員会とのすり合わせ

1. 要項/公式スケジュールのレビュー、決定

- 少なくとも**3ヶ月前**には競技運営委員会に要項を提出する。
- 最終承認・責任者はTD。
- 組織委員会の意図を尊重しつつも、規程や実現可能性と照らし合わせて調整する。

競技時間は正しいか？

スケジュールに無理はないか？

用具検査は？ PETは？



2. 射場/設備の検査・準備

- 過去大会実施したことがない射場は要チェック、チェックリストを活用する。(HP掲載)
- 各セクションで必要な備品は？(IRやCN等の書類、キャリブレーションキットなど忘れがち)
- グレードに合った標的設備か？
- 気候に対応できるか？

バリアフリーな会場か？

適温の休憩スペースはあるか？

用具検査器とキャリブレーションキットは揃っているか？



3. ジュリー選定、競技役員選定の確認

- **格付規程の基準通りの配置か？**
- 本人の得意分野や経験・スキル、セクションに求められる特性と照らし合わせて調整する。
- 当日受付、段級受付など組織委員会内の役割も確認する。
- **競技会実施 2 週間前までに競技運営委員会に審判員配置計画を提出し、競技運営委員会の承認を得る（第5条）。**

規程に応じた役員配置か？

このジュリーは用具検査の経験があまりないから
主任用具検査ジュリーは別の人にしよう



4. その他組織委員会とのすり合わせ

- エントリーリストやスタートリスト（射座割）の確認。
- インテグリティ受講状況確認、未受講者への対応方針を策定。
- 感染症や熱中症の対策、対応方針策定。
- 表彰式の実施有無、必要備品（賞状・メダル）、プレゼンターの確認。

他、想定される事象をあらかじめ洗い出し準備・調整しておく。

TDの業務

開催期間中

開催期間中の業務

ポイント：各セクションとの連携、各種報告の取りまとめが中心

No.	開催期間中のTODO
1	Jury、競技役員との連携
2	記録報告対応・作成
3	技術・運営サイドからのフィードバック収集
4	TD報告に必要な書類の確保

1. ジュリー、競技役員との連携

- 役員の経験値に応じて事前に役割の認識合わせや教育を行う。
 - 各主任クラスや長クラスに**業務マニュアル**（HP掲載）**をもとに事前の教育を指示**するのもOK。
例：射場役員に、射場長は裁定せず、ジュリーへ連携することと伝える。
例：射場ジュリーに、PET中によく射手をチェックし（ジュニアやユースへの）警告はコーチに行くように伝える。
- 競技会が規則通りに行われているか、ジュリーと連携し確認する。
- トラブルが発生していたら**提案・意見**することもある。
- **最終判断は担当チームの責任者が行う**（ジュリーの裁定範囲に介入しない）。



2. ファイナルの準備/対応

- 入場の流れや備品の位置等、段取りを役員、 Jury 含め**事前に確認**しておく。
- トラブル対応、スムーズな進行、観客への演出品質担保のために**常にファイナルをチェック**。

3. 記録報告対応・作成

- 日本記録を**事前に主任RTS Juryと共有・確認**しておく。
- 記録報告に必要な書類収集を**事前に主任RTS Juryに依頼・指示**しておく。
- 記録が出たら**日ラへすぐに提出**する。

4. 技術・運営サイドからのフィードバック収集

- 主任ジュリーやチーフ等の役員や、組織委員会から**改善点や好事例**を聞いておき、TD報告（グレードによる）や**競技運営委員会へのフィードバック**に活用する。

5. TD報告に必要な書類の確保

- 必要書類を大会中に確保しておく（報告が必要なIRや抗議書類APなど）。
- 競技会報告（役員配置表を含む）、日本記録に必要な情報や書類。

※グレードにより日本記録の対象になります。

※書式はHPに掲載されています。

TD業務の流れ

終了後

終了後の業務

ポイント：各種報告を遅滞なく迅速に行う

- 記録報告シートのアップロードの進捗を確認する。
- 競技会報告（グレードによる）、競技運営委員会へのフィードバックを行う。
 - 主任ジュリー、競技役員や組織委員会からのフィードバックを積極的に行う。
 - 次の試合に改善すべき点やノウハウを生かすための報告となるため、ご協力お願いいたします。
- 日本記録を申請する（グレードによる）。

5. 今後の流れ

TD名簿掲載申請の流れ

1. 申請フォームへの登録を行ってください。

- 別途指定する期限までに申請フォームに登録する。
- 新規掲載希望者は、フォーム内の試験に合格することが、TDとして名簿に記載されるための必須要件。

2. 理事会での承認後、TD名簿へ掲載されます。

3. 3年ごとの更新は、競技運営委員会の審査と理事会の承認をもって行われます。

さいごに

TD名簿に掲載される方には、競技会の「公正で円滑な運営」を支える**マネジメント人材**として期待されています。

TDを中心とした「**運営のプロとしての知見やノウハウ**」は、皆様が普段関わるG3・G4を含むあらゆる規模の競技会においても、運営の質を向上させるために役立ちます。

日々変化するルールや知見を積極的に吸収し続け、日ラや他の競技役員や Jury と密に連携しながら、競技会をリードしていくことを期待しています。